

アドラー心理学

日本アドラー心理学会へようこそ

日本アドラー心理学会は、
国際アドラー心理学会連合（*International Association of Individual Psychology*）の
日本で唯一の公認団体です。

本学会では専門家・非専門家の区別なく、
医療、福祉、教育、家庭、企業など
様々な現場領域で活躍中の会員が
ともにアドラー心理学を学んでいます。



「ともに学び、ともに遊び、ともに育てる」

日本アドラー心理学会
〒532-0011
大阪市淀川区西中島3-8-14-502
<http://adler.cside.ne.jp/>

概要

日本アドラー心理学会は、アドラー心理学の創始者アルフレッド・アドラーから、アドラーの高弟のルドルフ・ドライカース、そしてバーナード・シャルマン、そして野田俊作へと受け継がれてきたアドラー心理学を日本国内での啓発を目的に作られた団体です。

団体名：一般社団法人 日本アドラー心理学会

会長：中井亜由美

設立：1984年

会員数：約1,150名

理事：中井亜由美（会長）

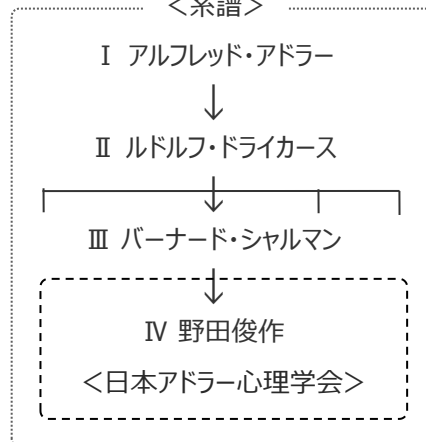
大竹優子（学術・教育担当）

岡山恵実（広報・地方区担当）

樋沢律子（総務・経理担当）

事務局長：大塚裕子

<系譜>



総会

年に1度、総会を開催しています。勇気づけの雰囲気溢れる中で、現場と実践をむすびつけて学ぶことができます。

近年の総会プログラム内容

- ・20世紀前半の思想状況の中でのアドラー心理学（2017滋賀）
- ・子どもと家族の援助を中心にしたアドラー心理学（2017滋賀）
- ・母親のアドラー心理学（2017滋賀）
- ・エピソード分析と治療共同体（2016新潟）
- ・保育とアドラー心理学（2015名古屋）

地方会

自助グループ（次頁）を越えたメンバーの交流、懇親を目的に、地域ごとのグループが集まって、地方会を開催しています。各地方区の主体性により運営されており、日頃の各自助グループの学びの成果をさらに分かち合い、それぞれの地方区のメンバーのアイデアが活かされた会です。学会員になれば、どなたでも参加できます。

全国の地方区:

北海道 東北 関東 北陸・東海 甲信越 近畿 中国 四国 九州・沖縄

近年のプログラムやテーマ:

もっと知りたい! アドラー心理学（北海道） 自助グループフェスティバル（関東）

私たちの実践報告～やってみたらこうなった～（甲信越）

生活にいかすアドラー心理学の理論（北陸・東海）

仲間と語り合う家族と語り合う（近畿）

「わたしとあなた」から「わたしたち」～暮らしの中のアドラー心理学を世界へ～（中国）

暮らしとアドラー心理学（四国） 勇気づけ（九州・沖縄）

全国の自助グループ

日本アドラー心理学会が認め、アドラー心理学を正しく伝承する自助グループが全国にあります。

自助グループは、メンバーの知識や実践経験を分かち合いながら、日々の暮らしの諸問題（ライフタスク）を解決していく治療共同体です。メンバー全員が学びあい、高め合うスタイルで運営しています。

海外のネットワーク

日本アドラー心理学会は国際アドラー心理学会連合の日本で唯一の公認団体として、演題の発表、最新の研究成果などの情報交換をしています。

ICASSI（ドライカースサマーセミナー）には日本からも多くの会員が参加し、海外で学ぶアドレリアンと積極的に学び合っています。

日本アドラー心理学会：Japanese Society of Adlerian Psychology

国際アドラー心理学会連合：International Association of Individual Psychology

機関紙『アドレリアン』

年3回発行の機関誌『アドレリアン』（1冊1500円）を会員は無料で読むことができます。また過去に掲載された論文を学会ホームページからも読むことができ、これらの活動を通して、アドラー心理学の普及、啓蒙活動に力を入れております。

近年の『アドレリアン』の掲載記事

論文：ヴィゴツキーとアドラー（通巻84号）

実践報告：教育にアドラー心理学を生かす（通巻84号）

実践報告：保育園年長児のクラス会議（通巻84号）

論文：エピソード分析と治療共同体（通巻83号）

実践報告：『アドラー育児の歌』を使って（通巻83号）

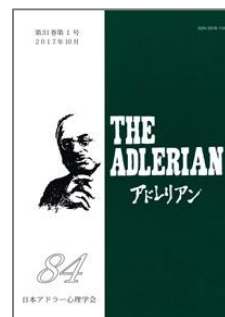
論文：積極的な生徒への勇気づけ（通巻82号）

書評：『トーキングセミナー』再版に寄せて（通巻82号）

地方会シンポジウム報告：家族会議 はじめの一步（通巻82号）

※ホームページから総目次をご覧ください。

編集長：井原文子



学会認定資格

日本アドラー心理学会には、次の認定資格があります。

家族コンサルタント：アドラー心理学に基づく育児学習プログラム『パセージ』のリーダーです。パセージを受講し、自助グループでの活動経験を踏まえた後、養成講座に参加し、実技試験を受けます。さらにサブリーダー研修を経て資格取得となります。

(リーダー養成講座受講には、現役パセージリーダーからの推薦が必要です。)

カウンセラー：人々の暮らしの諸問題を解決できるよう、援助するための資格です。

原則として援助専門職の方を対象としています。カウンセラー養成講座を受講し、試験に合格すれば取得できます。養成講座受講の条件は、基礎講座理論編・応用編を受講して、日常生活で実践し、かつ自助グループ等で他の人の援助をする経験をもっていることです。

心理療法士：単に日常生活上の問題を解決するだけでなく、生き方そのものを再点検するための援助を心理療法と呼んでいます。カウンセラーの資格をもち、指導者によるスーパーヴィジョンと実技試験を受けることで取得できます。

認定指導者：上記三種の認定資格のための指導をおこなう仕事をします。

アドラー心理学の学び方

日本アドラー心理学会は非営利の団体ですので、協力関係にある「アドラーギルド社」に講座の開催をお願いしています。はじめての方には、まず基礎講座やパセージなどの受講をおすすめいたします。

開催予定は、アドラーギルド社のホームページをご参照ください。

<http://adler.cside.com/>

会員になると

- ・機関誌『アドレリアン』が年3回無料配布されます。
- ・日本アドラー心理学会総会や地方会への参加資格が得られます。
- ・学会ホームページの会員専用サイトの閲覧が可能となり、学会ニュースを受け取ることができます。
- ・アドラー心理学を次の世代へ伝えていくための貢献をすることができます。

入会案内

年会費：7,000円

入会申込書はホームページ (<http://adler.cside.ne.jp>) からダウンロードできます。

<お問い合わせ：日本アドラー心理学会事務局>

〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-8-14-502

日本アドラー心理学会

TEL:06-6306-4699 FAX:06-6306-0160 Mail:lem02115@nifty.com